

ST-L400操作手順書

A. 分析の準備・装置の立ち上げ

① サンプルの準備	② 装置の起動	③ ソフトの起動	④ サンプルのセット
サンプルを分取 	本体右上の電源ボタンをONにする。 		バイアル・試験管をセット 
⑤ 固相の準備	⑥ 溶媒の準備	⑦ 窒素ガス元栓およびガス圧の確認	⑧ 扉の確認
固相を並べる※下表1 	溶媒をセットする※下表2 	ガス圧の確認 ※緑色…OK 赤色…NG 	扉を閉じる。

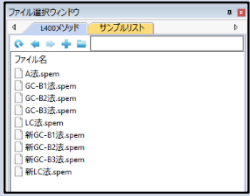
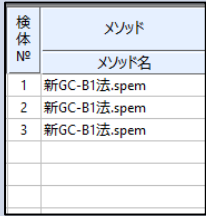

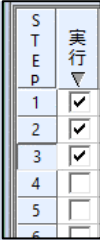


	A	B	C	D	E
GCB1法	C18-50	C18-50	PSA-30		
GCB2法	C18-50	C18-50	PSA-30	GCK-20	
GCB3法	C18-50	C18-50	PSA-30	GCK-20	SI-30
LC法	C18-50	C18-30	PSA-30		
動物薬	C18-50	C18-30	PSA-30		
グリホサート	PBX-10	SCX-30	PSA-50		
マカイトグリーン	C18-30	SCX-30			
アフラトキシン	C18-50	C18-50	PSA-30	SCX-30	

表1 固相の組み合わせ

配管番号	GC-B1~3法	LC法	動物薬	アフラトキシン	グリホサート	マカイトグリーン
S1-2		水 (洗浄)	水 (洗浄)	水 (洗浄)	水 (洗浄)	水 (洗浄)
S1-3	ACN/W(9/1)			ACN/W(1/1)		
S1-4		ギ酸ACN	ギ酸ACN			
S1-5					MeOH/W(1/9)	
S1-6					0.14%NH3/W	NH3/ACN(1/9)
S2-L	AT/HEX(15/85)					
S3-L	アセトン	アセトン	アセトン	アセトン	アセトン	アセトン
S4-L		ACN	ACN	ACN		ACN
S5-L		ACN/W(4/1)	ACN/W(4/1)			
S6-L	水	水	水	水	水	水
S7-1	水 (洗浄)			水		
S7-2	10%NaCl水					

表2 溶媒の組み合わせ

B. シーケンスの作成

①ファイルリストの表示	②メソッドの選択	③検体情報の入力
設定-ファイル選択ウィンドウ 		テキスト形式で自由に入力。 ※未入力でも実行可能 
④実行チェック	⑤先処理・後処理	⑥処理の開始
処理を実行する検体にチェックを入れます。 ※シーケンス実行中に後から追加できます。 	必要に応じて先処理・後処理を選択して下さい。 先閥里…エア抜き、溶媒置換 後処理…ライン洗浄 	 スタートボタンで処理を開始します。

C. エラー復帰手順

1. 装置の電源をOFF
2. ソフトの終了
3. ノズル類を初期位置にもどす (下図を参照)
4. 使用済み固相を廃棄する
(各ノズルやP4通液部などに固相が残っていないことを確認する)
5. 装置の電源をON (電源OFFから5秒以上経過後)
6. ソフトを起動
7. アームを最上部へ移動する (最上部にある場合は動かない)
8. アームをホームポジションに移動する (配管を巻き込まないように注意)

